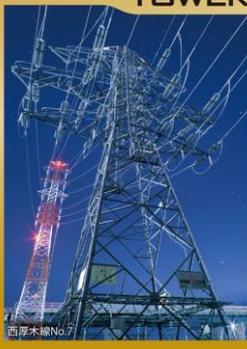


神奈川県版「鉄塔カード」概要

【神奈川県版「鉄塔カード」】

○東電 PG



TRANSMISSION TOWER

線路名: 西厚木線
電圧: 15万4千ボルト
高さ: 33メートル
重量: 30トン
建設年(竣工): 1994(平成6)年
所在地: 神奈川県伊勢原市
鉄塔型: 耐張型(四角)
電線種: TACSR1520
回線: 2回線(支持物4回線)
鉄塔プロフィール: 厚木地域の電力需要増加に対応するため、66kV湘南北線ルートを4回線化して建設。この鉄塔は275kV秦浜線の下をくぐり抜ける箇所に位置することから、ドナウ型を採用し併架する下回線を水平配列にして鉄塔の高さを抑えている。長大なアームが両腕を広げたかのように見えるその姿は、あかもピンチが描いた人体図をイメージさせる。

東京電力パワーグリッド株式会社
00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 西厚木線
電圧: 15万4千ボルト
高さ: 33メートル
重量: 30トン
建設年(竣工): 1994(平成6)年
所在地: 神奈川県伊勢原市
鉄塔型: 耐張型(四角)
電線種: TACSR1520
回線: 2回線(支持物4回線)
鉄塔プロフィール: 厚木地域の電力需要増加に対応するため、66kV湘南北線ルートを4回線化して建設。この鉄塔は275kV秦浜線の下をくぐり抜ける箇所に位置することから、ドナウ型を採用し併架する下回線を水平配列にして鉄塔の高さを抑えている。長大なアームが両腕を広げたかのように見えるその姿は、あかもピンチが描いた人体図をイメージさせる。

東京電力パワーグリッド株式会社
00000000



TRANSMISSION TOWER

線路名: 千鳥町線
電圧: 6万6千ボルト
高さ: 35メートル
重量: 63トン
建設年(竣工): 1960(昭和35)年
所在地: 神奈川県川崎市
鉄塔型: 耐張型(門形)
電線種: HDCC250
回線: 2回線(支持物4回線)
鉄塔プロフィール: 門形の鉄塔2基が腕で繋がった珍しい形状の鉄塔であるが、現在はその腕に電線は張られていない。以前は近傍の工場へ電気を送るための分岐線が架線されており、腕金はその名残である。鉄塔脇を通過するパイプラインがいかにも工業地帯という風情を醸成させ、産業と電力の切っても切れない縁を感じる。

東京電力パワーグリッド株式会社
00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 千鳥町線
電圧: 6万6千ボルト
高さ: 35メートル
重量: 63トン
建設年(竣工): 1960(昭和35)年
所在地: 神奈川県川崎市
鉄塔型: 耐張型(門形)
電線種: HDCC250
回線: 2回線(支持物4回線)
鉄塔プロフィール: 門形の鉄塔2基が腕で繋がった珍しい形状の鉄塔であるが、現在はその腕に電線は張られていない。以前は近傍の工場へ電気を送るための分岐線が架線されており、腕金はその名残である。鉄塔脇を通過するパイプラインがいかにも工業地帯という風情を醸成させ、産業と電力の切っても切れない縁を感じる。

東京電力パワーグリッド株式会社
00000000



TRANSMISSION TOWER

線路名: 中津線
電圧: 6万6千ボルト
高さ: 46メートル
重量: 71トン
建設年(竣工): 1973(昭和48)年
所在地: 神奈川県相模原市
鉄塔型: 耐張型(大原)
電線種: TACSR610
回線: 2回線(4回線設計)
鉄塔プロフィール: 浄水場敷地内の水路を跨いで建つ大鉄塔。地中ケーブルへ分岐する構造であり、分岐した電線とケーブルの接続部を搭載する専用の腕金を持つ、大きく開いた脚とテラスのような造りの腕金が独特な個性を放っている。電線を分岐させる腕金の形状を工夫し、分岐線同士が接近しないように設計されている。

東京電力パワーグリッド株式会社
00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 中津線
電圧: 6万6千ボルト
高さ: 46メートル
重量: 71トン
建設年(竣工): 1973(昭和48)年
所在地: 神奈川県相模原市
鉄塔型: 耐張型(大原)
電線種: TACSR610
回線: 2回線(4回線設計)
鉄塔プロフィール: 浄水場敷地内の水路を跨いで建つ大鉄塔。地中ケーブルへ分岐する構造であり、分岐した電線とケーブルの接続部を搭載する専用の腕金を持つ、大きく開いた脚とテラスのような造りの腕金が独特な個性を放っている。電線を分岐させる腕金の形状を工夫し、分岐線同士が接近しないように設計されている。

東京電力パワーグリッド株式会社
00000000



TRANSMISSION TOWER

線路名: 浮島陸線
電圧: 6万6千ボルト
高さ: 40メートル
重量: 20トン
建設年(竣工): 1962(昭和37)年
所在地: 神奈川県川崎市
鉄塔型: 懸垂型(門形)
電線種: ACSR610
回線: 2回線(4回線設計)
鉄塔プロフィール: 京浜工業地帯の埋め立て地において貨物鉄道を跨いで建つ門形鉄塔。12層ほどの門形鉄塔が国道および首都高道路と並走し、一直線上にスラリと整列し、建ち並ぶ姿は圧巻。工場群の傍らに立っており、独特な形状から工場夜景の一つとしても十分溶け込む工業地帯ならではの鉄塔である。

東京電力パワーグリッド株式会社
00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 浮島陸線
電圧: 6万6千ボルト
高さ: 40メートル
重量: 20トン
建設年(竣工): 1962(昭和37)年
所在地: 神奈川県川崎市
鉄塔型: 懸垂型(門形)
電線種: ACSR610
回線: 2回線(4回線設計)
鉄塔プロフィール: 京浜工業地帯の埋め立て地において貨物鉄道を跨いで建つ門形鉄塔。12層ほどの門形鉄塔が国道および首都高道路と並走し、一直線上にスラリと整列し、建ち並ぶ姿は圧巻。工場群の傍らに立っており、独特な形状から工場夜景の一つとしても十分溶け込む工業地帯ならではの鉄塔である。

東京電力パワーグリッド株式会社
00000000

○Jパワー送変電



TRANSMISSION TOWER

線路名: 佐久間東幹線
電圧: 27万5千ボルト
高さ: 70メートル
重量: 42トン
建設年(竣工): 2000(平成12)年
所在地: 神奈川県相模原市
鉄塔型: 懸垂型(四角)
電線種: ACSR610
回線: 2回線
鉄塔プロフィール: 一級河川相模川を横断する赤白塗装の鮮やかな懸垂鉄塔。圏央道相模原綾川インターへと接続する相模川渡河橋から、上流方向の左岸に悠然とした佇まいを向うことが出来る。紅葉シーズンは赤と黄色に染まった木々が水面に描写され、自然の鮮やかさをみだし、さらに赤白鉄塔の存在が人工物と自然が共存する美しさを物語る。

電源開発送変電ネットワーク株式会社
00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 佐久間東幹線
電圧: 27万5千ボルト
高さ: 70メートル
重量: 42トン
建設年(竣工): 2000(平成12)年
所在地: 神奈川県相模原市
鉄塔型: 懸垂型(四角)
電線種: ACSR610
回線: 2回線
鉄塔プロフィール: 一級河川相模川を横断する赤白塗装の鮮やかな懸垂鉄塔。圏央道相模原綾川インターへと接続する相模川渡河橋から、上流方向の左岸に悠然とした佇まいを向うことが出来る。紅葉シーズンは赤と黄色に染まった木々が水面に描写され、自然の鮮やかさをみだし、さらに赤白鉄塔の存在が人工物と自然が共存する美しさを物語る。

電源開発送変電ネットワーク株式会社
00000000



TRANSMISSION TOWER

線路名: 佐久間東幹線
電圧: 27万5千ボルト
高さ: 116メートル
重量: 129トン
建設年(竣工): 1981(昭和56)年
所在地: 神奈川県相模原市
鉄塔型: 耐張型(四角)
電線種: ACSR610
回線: 2回線
鉄塔プロフィール: 首都圏を一周する国道16号を構える鉄塔高116mの長身鉄塔。相模原市、厚木市を經過し、佐久間発電所(静岡県)から都市部へ電気を運ぶ。右側(下)と左側(上)で異なる電線支持点の腕金を有し、上下を縦線母線で接続する。老練の高支持点側は4回線154kV橋本線(東京電力PG)の上空を構えるため、壮大な多重隔層電力融通を眺望できる。

電源開発送変電ネットワーク株式会社
00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 佐久間東幹線
電圧: 27万5千ボルト
高さ: 116メートル
重量: 129トン
建設年(竣工): 1981(昭和56)年
所在地: 神奈川県相模原市
鉄塔型: 耐張型(四角)
電線種: ACSR610
回線: 2回線
鉄塔プロフィール: 首都圏を一周する国道16号を構える鉄塔高116mの長身鉄塔。相模原市、厚木市を經過し、佐久間発電所(静岡県)から都市部へ電気を運ぶ。右側(下)と左側(上)で異なる電線支持点の腕金を有し、上下を縦線母線で接続する。老練の高支持点側は4回線154kV橋本線(東京電力PG)の上空を構えるため、壮大な多重隔層電力融通を眺望できる。

電源開発送変電ネットワーク株式会社
00000000



TRANSMISSION TOWER

線路名: 只見幹線
電圧: 27万5千ボルト
高さ: 73メートル
重量: 115トン
建設年(竣工): 2022(令和4)年
所在地: 神奈川県川崎市
鉄塔型: 引張型(四角)
電線種: ACSR330×2導体
回線: 2回線
鉄塔プロフィール: 神奈川県川崎市と東京都町田市の行政区間に位置する只見幹線最終鉄塔で2022年に新設したT分岐接続しており、南方向の西京東電所(電源開発送変電NW)、西方向の275kV京浜線(東京電力PG)を結び、275kV東京西線(東京電力PG)と隣り合う。変電所傍らに建つT分岐鉄塔ならではの回線別に段違い構造となった腕金形状が特徴的である。

電源開発送変電ネットワーク株式会社
00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 只見幹線
電圧: 27万5千ボルト
高さ: 73メートル
重量: 115トン
建設年(竣工): 2022(令和4)年
所在地: 神奈川県川崎市
鉄塔型: 引張型(四角)
電線種: ACSR330×2導体
回線: 2回線
鉄塔プロフィール: 神奈川県川崎市と東京都町田市の行政区間に位置する只見幹線最終鉄塔で2022年に新設したT分岐接続しており、南方向の西京東電所(電源開発送変電NW)、西方向の275kV京浜線(東京電力PG)を結び、275kV東京西線(東京電力PG)と隣り合う。変電所傍らに建つT分岐鉄塔ならではの回線別に段違い構造となった腕金形状が特徴的である。

電源開発送変電ネットワーク株式会社
00000000

【作成数量】

- ・神奈川県版「鉄塔カード」 6,000セット
(専用カードケース1個、鉄塔カード7枚)

【作成関係者】

「鉄塔カード」

作成：電源開発送変電ネットワーク(株) 送電部

東京電力パワーグリッド(株) 工務部

協賛：(一社)送電線建設技術研究会 関東支部

撮影：(一社)送電線建設技術研究会 関東支部鉄塔カードWG

編集：東京電設サービス(株) お客さま事業本部 GX工事管理部 保安全管理グループ

以 上